

平成 29 年度 県立広島大学言語文化生涯学習講座

外国語を学んでみよう

私たちの日常には外国語が溢れています。いつか学んでみたい、いつか使えるようになれば、そんな思いで少し遠くから外国語を眺めている方も多いことでしょう。

12 回目を迎えた今年度の言語文化生涯学習講座は、「外国語は面白い!」という原点に立ち返り、庄原キャンパスの教員 4 名が、外国語の魅力と学ぶ楽しさをお話しします。どうぞ奮ってご参加ください。

| 回 | 日時 | タイトル | 講師 |
|---|------------------------|-------------------|---------------------|
| 1 | 3月1日(木) 18:00~19:30 | はじめての古典ギリシア語 | おおくさ てるまさ 大草 輝政 |
| 2 | 3月2日(金) 18:00~19:30 | モンゴル語とはどのような言語か | かわむら かずや 河村 和也 |
| 3 | 3月5日(月) 18:00~19:30 | 英語で発信する庄原 | うまもと つとむ 馬本 勉 |
| 4 | 3月6日(火) 18:00~19:30 | 中国語の世界、中国語から見える世界 | かみづる ひさひこ 上水流 久彦 |

開催日時：平成30年3月1日(木)・3月2日(金)・5日(月)・6日(火)

いずれも 18:00~19:30 (90 分間)

会場：県立広島大学 庄原キャンパス CALL 教室 (2号館5階2502講義室)

対象：外国語に関心をお持ちの一般の方

定員：各回とも30名(申し込み先着順)

受講料：無料

申込方法：次の(1)~(4)を明記の上、平成30年2月20日(火)までに、はがき、ファックス、電子メールのいずれかで、県立広島大学庄原地域連携センターまでお申し込みください。

(1) 名前(フリガナ) (2) 住所 (3) 電話番号

(4) 受講希望回(※4日間の講座のうち、ご希望の回のみ受講可)

申込先：〒727-0023 庄原市七塚町 5562 県立広島大学庄原地域連携センター

ファックス：0824-74-1704

電子メール：gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp

問合せ：県立広島大学庄原キャンパス総務課地域連携担当(0824-74-1000)

◆各講座の内容◆

第1日) 大草 輝政 はじめての古典ギリシア語

古典ギリシア語は、西洋文化をおおもとから理解しようとするれば、ぜひ学んでおきたい言語の一つと言えそうです。しかし、なぜそうなのでしょう。本講座では、実際にちょっとした解読作業も体験しながら、今なお世界中で学ばれているこの西洋古典語の魅力に迫ります。

第2日) 河村 和也 モンゴル語とはどのような言語か

大相撲でモンゴル出身の力士が活躍する中、好ましくない事件が世間を賑わしたことも記憶に新しいことと思います。テレビでも多くのモンゴル人が話している様子が放送されましたが、彼らが使っているモンゴル語とはいったいどのような言語なのでしょう。この講座では、モンゴル語のしくみを概観し、日本語や英語との比較を通じてその言語的特徴を明らかにしたいと思います。また、ことばからうかがい知ることのできるモンゴル文化の一端もご紹介できればと考えています。近くて遠い国の人々の使う未知なることばに触れてみませんか。

第3日) 馬本 勉 英語でめぐる庄原

日本を訪れる観光客が増加し、英語による情報発信が相次いでいます。庄原の魅力を伝えようという試みも増えてきました。庄原の原風景を紹介する動画「*Visit Shobara and Step into the Myths of the Kojiki* (古事記伝説を辿る旅～広島県庄原市～)」もその一つではないでしょうか。こうした英語で発信された素材をヒントに、英語で庄原をめぐる旅に出てみませんか。

第4日) 上水流 久彦 中国語の世界, 中国語から見える世界

中国語には日本語と違って四声があるというのは有名な話です。他にも日本語にない発音もあります。さらに簡体字や繁体字もあります。広島は簡体字で「広島」、繁体字では「廣島」です。繁体字は香港や台湾、また華僑世界の一部でも使われています。意外と知らない中国語の世界を少し、のぞいてみませんか。また中国語を窓にしてみると、東アジアの歴史や国際関係も見えてきます。簡体字はなぜ生まれたのでしょうか。台湾は中国で使われている簡体字を批判していますが、なぜでしょうか。中国語を手がかりに「世界」を知ってみませんか。